

平成29年度

労働安全衛生法に基づく

学科試験全部免除者の

# 実技試験案内



協会シンボルマーク

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

東北安全衛生技術センター TEL 0223-23-3181

〒989-2427 宮城県岩沼市里の杜1-1-15

<http://www.tohoku.exam.or.jp/>

平成29年4月から平成30年3月までの間に、当センターで実施する学科試験全部免除者を対象とする実技試験の日程は、下記のとおりです。

学科試験に引き続いて実技試験を受験される方は、あらためて実技試験の受験申請手続きをする必要はありません。

## 1. 実技試験日程等

(1) クレーン・デリック運転士（限定なし・クレーン限定） 受験定員(1日当たり) 27名

	平成29年					平成30年	
実技試験日	5月16日(火)	7月27日(木)	9月25日(月)	11月29日(水)	12月20日(水)	1月16日(火)	3月19日(月)
受付期間(最終日必着)	2/12~4/10	4/28~6/26	6/22~8/18	8/19~10/17	9/14~11/10	10/13~12/11	12/22~2/20

(2) クレーン・デリック運転士（床上運転式クレーン限定） 受験定員(1日当たり) 22名

	平成29年	
実技試験日	5月18日(木)	11月28日(火)
受付期間(最終日必着)	2/12~4/10	8/19~10/17

(3) 移動式クレーン運転士 受験定員(1日当たり) 22名

	平成29年					平成30年	
実技試験日	4月5日(水)	6月8日(木)	8月9日(水)	10月18日(水)	12月1日(金)	2月26日(月)	4月上旬予定
受付期間(最終日必着)	1/7~3/3	3/9~5/2	5/12~7/10	7/6~9/4	9/6~11/1	11/24~1/22	1/6~3/2

(4) 特別・普通ボイラー溶接士 受験定員(特別・普通併せて1日当たり) 15名

	平成29年	平成30年
実技試験日	10月25日(水)	2月28日(水)
受付期間(最終日必着)	7/4~8/31	12/2~1/31

(5) 揚貨装置運転士

	平成29年		揚貨装置運転士の実技試験は 関東安全衛生技術センター が実施します。 受験申請書は、関東安全衛生技術センターへ提出してください。 関東安全衛生技術センター 〒290-0011 千葉県市原市能満2089 ☎0436-75-1141
実技試験日	6月2日(金)	11月24日(金)	
受付期間(最終日必着)	2/21~4/19	8/12~10/10	

- 【注】 (1) 試験開始時間「午前は9時15分」「午後は1時」です。(変更する場合があります。)  
受験者には、「実技試験受験票」に記載してお知らせします。  
(2) 希望日が定員に達したときは、当センターで別の日を指定する場合があります。  
(3) 試験当日は、クレーン等の運転又は溶接作業に適した服装(ヘルメット・作業服・安全靴等)で受験してください。  
(4) 障がいのある方で受験に際し特別な配慮を希望される方は、申請時に当センターに申し出てください。

## 2. 実技試験場所

- (1) クレーン・デリック運転士(限定なし、クレーン限定及び床上運転式クレーン限定)、移動式クレーン運転士及び特別ボイラー溶接士、普通ボイラー溶接士の実技試験は東北安全衛生技術センターで実施します。  
(2) 揚貨装置運転士の試験場所については、関東安全衛生技術センターへお問い合わせください。

### 3. 受験申請の手続き

(1) 受験申請書

当試験協会所定の免許試験受験申請書を使用し、必要事項を記入してください。

「免許試験受験申請書とその作り方」は、当センターのほか各労働基準協会、日本ボイラ協会各支部、ボイラ・クレーン安全協会各事務所、日本クレーン協会東北支部等で、無料頒布しています。〔取扱団体等の詳細は、別に作成した「各種免許試験案内」をご覧ください。〕

(2) 実技試験手数料

イ 手数料

1種類1回につき右表のとおりです。

ロ 払い込み方法

「免許試験受験申請書とその作り方」に綴込みの「試験手数料払込用紙」により、郵便局または銀行に払い込み、「振替払込受付証明書」を受験申請書の所定欄に貼付してください。

また、当センター窓口で受験申請する際は、現金でお支払いいただくことができます。

(3) 写真

写真を受験申請書の所定の欄に貼付してください。

(4) 添付書類

試験の種類に応じた添付書類を受験申請書の裏面にのりづけしてください。

労働安全衛生法関係手数料令・平成28年12月1日現在

実技試験の区分	実技試験手数料
クレーン・デリック運転士 (限定なし)〔クレーン限定〕	11,100円
クレーン・デリック運転士 〔床上運転式クレーン限定〕	
移動式クレーン運転士	
揚貨装置運転士	21,800円
特別ボイラー溶接士	
普通ボイラー溶接士	18,900円

試験の種類	対象	添付書類
クレーン・デリック運転士 (限定なし)〔クレーン限定〕 クレーン・デリック運転士 〔床上運転式クレーン限定〕 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	受験する種類の学科試験に合格した者で、学科試験が行われた日から起算して1年以内のもの	①免許試験結果通知書（学科試験に合格したもの）又は前回の実技試験受験票 ②運転のための合図の免除を受けようとする場合は、玉掛け技能講習修了証、床上操作式又は小型移動式クレーン運転技能講習修了証、クレーン等の運転士免許証の〔写〕注I
特別ボイラー溶接士	受験する種類の学科試験に合格した者で、学科試験が行われた月から起算して1年以内のもの	免許試験結果通知書（学科試験に合格したもの）又は前回の実技試験受験票
普通ボイラー溶接士	免許証の有効期間が満了した後2年を経過しない者	有効期間が満了した特別ボイラー溶接士又は普通ボイラー溶接士免許証の〔写〕注II

【添付書類に関する注意事項】

- ・注I・IIの技能講習修了証、免許証等の〔写〕には「原本と相違ない」との事業者等の証明が必要です。
- ・前回のクレーン等の運転士実技試験において「運転のための合図」を免除された方は、3(4)の添付書類欄の②は省略することができます。
- ・詳しくは「免許試験受験申請書とその作り方」をご覧ください。

(5) 受験申請書の受付期間等

受験申請書は、実技試験日程等の各欄下段に示されている締切対応学科試験の2ヶ月前から受付締切日（必着）までに簡易書留で郵送するか、又は当センター窓口へ直接提出してください。

(6) 受験票発行後は、試験手数料の返還、試験の種類や受験日の変更はできません。

(7) 受験申請書の郵送手続き後10日を過ぎても受験票が届かない場合は、必ず第1受験希望日の2日前までに連絡してください。

### 4. その他

(1) 実技試験に使用する機械

イ クレーン・デリック運転士（限定なし）、〔クレーン限定〕実技試験には、クラブトロリ式天井クレーン（運転室操作）を使用します。

ロ クレーン・デリック運転士〔床上運転式クレーン限定〕実技試験には、クラブトロリ式天井クレーン（ペンダントスイッチ操作）を使用します。

ハ 移動式クレーン運転士実技試験には、ラフテレーンクレーン（加藤製作所 型式名 KR-22H MR-220）を使用します。

(2) 合否は、免許試験合格通知書、又は免許試験結果通知書でお知らせします。電話等による照会には一切お答えできません。通知書は当センターの掲示板で発表した日に発送しますが、発表日から7日経過しても未着の場合は受験者本人が当センターに連絡してください。

(3) 「クレーン・デリック運転士（床上限定解除）または（デリック限定解除）の学科試験に合格した者で、その学科試験が行われた日から起算して1年以内のもの」で実技試験を受験する場合の実技試験日は、クレーン・デリック運転士（限定なし）を参照してください。

◎ センター窓口の受付時間	9:00~16:00
◎ センターの休日	土曜日、日曜日、国民の祝日・休日 年末年始（12月29日~1月3日）、設立記念日（5月1日）